



2025年11月10日

各 位

上場会社名 高松機械工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 高松 宗一郎
(コード番号 6155 東証スタンダード)
問合せ先 常務取締役管理本部長 四十万 尚
(TEL 076-274-1410)

第2四半期(中間期)連結業績予想と実績値との差異及び 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2025年8月8日に公表した第2四半期(中間期)連結業績予想と本日公表した実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、2025年5月2日に公表した通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想と実績値との差異 (2025年4月1日～2025年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,000	△474	△553	△577	△53.61
今回実績(B)	6,096	△188	△236	△270	△25.10
増減額(B-A)	95	285	317	306	
増減率(%)	1.6	—	—	—	
(ご参考)前中間期実績 (2025年3月期中間期)	6,449	△304	△288	△784	△72.89

2. 2026年3月期通期連結業績予想数値の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,287	138	133	84	7.89
今回修正予想(B)	12,519	△482	△553	△600	△55.63
増減額(B-A)	△2,768	△620	△686	△685	
増減率(%)	△18.1	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	13,893	△160	△103	△645	△59.95

3. 差異及び修正の理由

当中間連結会計期間におきましては、主要顧客である自動車関連における設備投資控えが継続するなど、当社が想定していた水準まで工作機械需要が回復しなかったものの、売上高は修正後の計画を概ね達成しました。

一方、利益につきましては、全社的な利益改善の取り組みにより売上原価が減少したほか、経費削減にも積極的に取り組んだことで業績予想を上回りました。

通期におきましては、上期の受注・売上実績や下期の需要動向を踏まえて売上計画を見直した結果、売上高が前回発表の業績予想を下回る見込みです。

利益につきましても、利益改善の取り組みによる効果が引き続き期待されるものの、上期実績に加え、下期に売上原価の増加を織り込んだことから、前回発表の業績予想を下回る見込みです。

※上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上